

2020年5月24日(日)晴

北摂「太閤道」 個人山行  
T.H / F.I/K.K/K.Y 4名

コース距離：8.1km、 所要時間：3時間56分(休憩含む)

コースタイム： JR島本(9:04)→(9:40)若山神社(9:49)→(10:12)稜線  
→(10:40)四つ辻→(10:50)島本展望所(11:27)→  
(11:53)北摂一番展望所→(12:36)桜井台→(13:00)JR島本

\*山行軌跡



## 山行記：

コロナウイルスの影響で自粛要請がなされているが、長期に自宅に籠っているとストレスが溜まってしまう。

天候が好天なので山の会メンバーに声がけして3名が応じてもらえ、太閤道を歩くことになったが今回は若山神社から入り、終着の高槻（磐手橋）までは行かなくて途中で下山して島本に戻るコースで歩く。

JR島本駅前に9時集合して若山神社を目指して歩き出す、若山神社入口まで来るともう汗だくになる気温も25度程になっている、頑張っって最後の階段を上って小休止する。

境内から男山がきれいに見える、手前の3側合流点は見ることにはできるが視度が浅く確認できる程度で、神社から太閤道歩きがが始まり登っていく23分で稜線のゴルフ場前に到着する。

ここからはアップダウンはあるが尾根歩きになる、ゴルフ場に沿って道は続く最後はゴルフ場フェンスの傍を通過してT字路の四つ辻に到着する。

四つ辻から10分で島本展望所に到着する、展望所からの眺めがコースのメインだ、期待通り素晴らしい眺めに出会う、3側合流もここからははっきりと確認できる。

ここで景色を見ながら腹ごしらえしてから先を目指す、送電線鉄塔付近は灌木は伐採されて見通しが良く淀川の対岸が望める、若山三角点を越すと暫らくして次の展望所の脇道に入り北摂一番展望所に到着する。

ここでも景色を眺めながら食事をしている大勢居られる、展望所からは大阪市街が望めるが今日も霞がかかって綺麗に見えないがあべのハルカスが確認できた。

今日はここから下山する、急坂で鉄棒の階段があるが雨などで土砂が流れ足を引っかける恐れもある処を下って行く、途中でここを登ってくる二人に出会う聞くと地元の人たちであった(この道を知っている人は少ないと思う)

竹藪に入り分岐に到着、初め一条寺側に降りる事にしていた、左側は島本に近いがゲートが在り乗り越えなければならなく躊躇したが左の島本側へ行く。

ゲートまで来たが男二人はゲートを登って乗り越えたが女性二人はゲートを潜って出られる、考えもしなかったが。

ゲートを抜けると島本町の桜井台に出てすぐに西国街道に出る、西国街道でJR島本駅前に帰り付き解散する。



